

私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町

夜久野自治会だより

第45号

平成30年
新春号



おもな内容

平成30年を迎えるにあたって	2
夜久野に関わる市施策	2
木を活かす林業	3
夜久野の秋！心通う行事！	4・5
自主防災	6
輝く夜久野の子どもたち	7
夜久野なでしこ	8
まごころ銀行（ふるさと基金）	8

『厳冬の玄武岩公園』

（写真：堀島信之さん）



希望と創造の年「平成30年を迎えるにあたって」

【新年明けましておめでとうございます】

皆様方には、ご家族お揃いで新たな門出をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から連合自治会の活動に、多大なるご理解とご支援を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年は、台風十八号三十一号による風水害が市内を含め、夜久野町にも影響を及ぼしました。

特に台風十八号の脅威は、秋雨前線を刺激しながら、勢力を極限まで維持しながらの直撃となり、局地的豪雨が最大の鍵になりました。市内の由良川は、警戒水位を超え避難指示が幾度となく発令され、台風が果たしてもし少し遅かったとしたら、想像しがたい結果になっていたかもしれません。

夜久野町にあっても、牧川だけの氾濫ではなく、畑川など上流から増水する河川は夜久野町には多く有り、山津波と称する、山林の氾濫が一気に民家に襲いかかる確率は大変高いと考えます。

そんな中、私の住む上夜久野地区では、台風十八号が迫りくる中、上夜久野分団長以下四十六名の消防団員が、十七日十七時二十分から翌日二時まで、警備や百二十個にも及び土嚢積などに従事され、私達の安全を確保して頂きました。

今回の台風による福知山市消防団の出動人員は、約千人と報告されています。住民の不安をいち早くできる取り除くことが出来るのが、やはり地元消防団です。

いざという時、最も頼れる組織であり、一番頼らなければならない存在であるのです。

夜久野町消防団の皆様には、昨年の台風はもとより、日頃から多大なるご尽力を頂いて

おりますことに、心より厚くお礼申し上げます。次第です。

新年を迎え、お互い自助・共助という立場を十分理解し、災害に備えた取組みを進めていきたいと考えます。

さらにもう一つ明るい話題が過ぎました。昨年三月二日福知山市自治会運営委員協議会より「たけるくんを救う会への募金協力の依頼」を各自治会にご依頼したところ、十月末を持ってほぼ予定額が集まり、十一月十三日渡米し、同二十七日にテキサス小児病院で移植手術を受けられました。

思い返せば、三月に福知山市自治会運営委員協議会に父・後一充宏さんが来られ、協力の依頼を受けましたが、その日のうちに、協議会として市及び教育委員会を訪問し、支援を確約することができました。そこから、より多くの方々の支援の輪が広がり今日に至ったことに、今さらながら感銘を覚えます。

夜久野町連合自治会会員皆様方のご理解が、二歳の尊い命を救ったと言っても決して過言ではありません。

何もせず後悔するよりも、何か行動を起こしての後悔は次なる課題へのエネルギー源として捉え、希望を夢に、夢を現実に変えていく創造の年「平成三十年」を自治会員の方々と共に創り上げたいと考えます。

どうか皆様方におかれましては今後とも連合自治会へ、尚一層のご理解・ご支援を賜りますとともに、今年一年が更に飛躍の年で有りますことをご祈念申し上げます。年頭の挨拶いたします。

夜久野に関わる市施策の主な進捗状況

- ①『夜久野高原花回廊整備事業』上夜久野停車場緑道中央線にテルテモモ(照手桃)等の植樹二月末予定。
 - ②『公共施設除却事業』旧コミュニティセンター解体工事(下夜久野)年度内実施。旧精華小跡地・連合自治会要望により解体・更地化申請中。
 - ③『eふくちやま事業民営化』サービス受付の開始。
 - ④『情報コミュニケーション施策推進事業』福知山市手話言語・障害のある方とのコミュニケーション促進条例三十年四月一日施行。
 - ⑤『地域コミュニティ交通導入モデル事業』バス運行見直し案夜久野地域現在検証中。
 - ⑥『地域間交流促進ネットワーク事業(林道整備)』林道額田大油子線法面改良工事二十九年度完成に向けて発注準備中。
 - ⑦『農林業振興課・中山間地域等直接支払交付事業』集落協定締結済み六十六組組織が現在取組み中。多面的機能支払事業については、四十九組織が取組みを実施中。
 - ⑧『有害鳥獣防除事業』今年度約一億二千万円の国庫補助金により、福知山市六十四農区に進出防止柵貸与予定。
- 【国・府関連事業】
- ①『国道九号線の整備促進事業』日置地区・交通安全施策等整備。河川協議・調査。井田地区・夜久野改良、新畑川橋下部工事実施。
 - ②『府道の整備促進』上夜久野停車場線・但東夜久野線(平野地区)築造工事。二十九年度完了箇所有り。



商工会では、経営に関するさまざまな悩みや相談にお答えしております。金融、税務・経理、経営、労務、取引、開業等お気軽にご相談下さい。

経営のみじかな相談窓口 福知山市商工会 夜久野支所 (TEL 37-0001)

『材木から木材へ!』活かされた林業を求めて。

【森林経営計画の現状】

平成二十八年から連合自治会の取り組みとして森林整備事業(間伐)林業施策に関する説明会を開催するなど、森林経営計画による人口林の育成や、経営計画の種類・参加方法・実行と支援など、多くの事を学んできました。

また、上夜久野自治会長会では、自伐林業に対する「中嶋健造」氏の講演会を開催するなど、夜久野町の山林を守り活かすことの重要性を、多くの参加者と共に学ぶことが出来ました。



その中で、現在取り組まれている森林経営計画は、認定を受けるだけではなく、確実に実行する事が重要であるという位置づけから、実際に経営計画を実施された山林を紹介させて頂きます。

上千原在住・安達賢治さんに近隣の施工後の現地をご紹介します。

昨年十一月八日(水)、上千原公民館近くの現場に案内され、この山を施工された福知山地方森林組合代表理事大本功幸常務・同業務課夜久野地域担当、鍋倉新平さん・林業研究会小林嘉一会長も加わって頂き、前日に一通りの施工が終了した現場を案内していただく事になりました。

千原地域全体に見る森林経営計画は、合併前の造林組合の名残で、当時の組合長が「同じやるなら順番に固めてやっていこう」という方針を提案、協力者の賛同を得、地元同意書が取れた所から、今回の森林経営計画が始まりました。

今後の計画は、およそ200haを予定、額田地区も今年度から、施工される予定です。

①『林道・作業道の施行』

今回の山林面積は約6ha、急こう配の形状ではありますが、作業道の傾斜が緩やかなため、大変上りやすく、安定感があります。特に垂直に法面を切り取っており、平均3mの幅員を維持し、作業車両の安全も確保されています。

斜面の所々に幹が残されていますが、新たに草木が繁殖しやすい土台を維持させるためのものです。

作業道にかかる日数は、およそ一ヶ月半で完成します。しかし、切り取って間がないため、地盤が固まるまでの期間はしばらくかかるという事です。



未施工

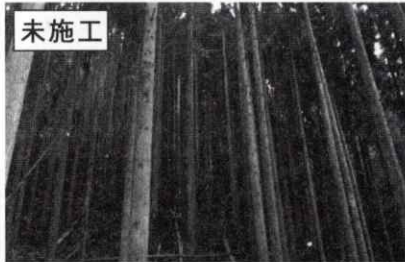


施工後

②『間伐施行』

間伐により、太陽光と水分を補給できる木々は、成長度合いが増し、本数は減っても成長する事で伐採前のm数は同じになり、利用頻度の低い材木から、良質の活きた木材に生まれ変わります。

写真(左)からも分かるように、太陽光を遮るものがなく山にとって最高の条件が整つようになっています。



未施工



施工後

③『今後の課題』

これからの林業施策を取組む中で、福知山市もようやく対応に乗り出し、一定の行政機関の窓口が開設され、地元との協議を行おうとしています。しかし、夜久野町には林業に係る組織が無いため、行政からの受け皿がありません。これからの林業には個人や、自治会で管理する財産を含め、組合的組織が必要不可欠であると考えます。

担い手の育成を含め、豊かな資源を活かす夜久野の林業を考える会を、三月に開催予定です。

コンピューター会計
衣川憲治税理士事務所
税理士 衣川憲治

《電子申告・e-Tax》

福知山市昭和新町206-2 I&Iビル2F
TEL 25-3711 FAX 25-3708
(自宅 夜久野町額田1030-3)

心通う行事!!

な催しが実施されました。
の人が知恵と力を合わせて、行事を作り上げました。

それぞれの地域で広げていただくことを期待します。

地区体育大会

上・中・下いずれも 10月28日開催。
各地区公民館の体育部長さんにコメント
をいただきました。

精華祭

会場：旧精華小学校体育館

今回の精華祭は、例年と違い、台風の接近により開催できるか心配でしたが、なんとか体育館の中で実施することができ、ひとまずは安心しました。
ただ、台風が接近する中ですので、13時には終了するというので進めました。
体育館の中での競技になりましたが、人との距離が近いので、楽しく・真剣な表情がよくわかり良かったと思います。
種目の中に三輪車での競技を取り入れましたが、非常に盛り上がりましたので、例年もぜひ実施していただきたいと思います。
第6回、第7回と、今後も精華祭が続いていけたらと思います。
体育部長 衣川 忠弘



育英祭

会場：旧育英小学校体育館



「今年も育英に大集合」の掛け声に
応えていただき、雨天にもかかわらず
大勢の参加がありました。(約140名)
体育館での運動会も、団体競技では盛
り上がり、楽しい時を過ごしました。
体育部長 土井 英次

下地区ふれあい祭

会場：旧明正小学校体育館

あいにくの雨でしたが、多くの方に参加して
いただき、ありがとうございました。限られた
スペースの中でしたが、皆様のご協力もあり、
スムーズな進行ができました。来年は晴天の下、
のびのびと競技できる事を願っています。
体育部長 岡本 和樹



三地区共通種目
「スリッパとばし」

LPガス・住宅設備機器・上下水道工事・空調設備

株式会社 くさか

福知山店 福知山市字前田1878-296 TEL 0773(27)1319番(代)
夜久野店 福知山市夜久野町額田1377 TEL 0773(37)0008番(代)

醤油・味噌・酢・製造

食 有限会社 日下本店

福知山市夜久野町額田1377
TEL 0773(37)0008番(代)

夜久野の秋！

秋から初冬にかけて、夜久野各地で大きなイベントが盛りだくさん！
いずれも実行委員会を立ち上げて、様々な自治会や年齢の
集った人たちの笑顔！笑顔！！
ここで得られた「元気」と「人の和」を、皆さんがそれ

夜久野農林商工祭

会場：道の駅農匠の郷やくの

11月19日（日）は、冷え込みが強く、雨が降ったりやんだりの天気でしたが、多くの来場者があり、模擬店やミニトレイン、新企画の「農林産物品評展示会」と「お米の食味検査」など、各参加団体の熱気で充実した催しとなりました。



模擬店の様子



品評展示会の様子

ふれあいいきいきフェスタ

会場：夜久野ふれあいプラザ

11月5日（日）、夜久野ふれあいプラザの館内屋外をフル活用で開催。24団体がスクラムを組み、作り上げました。

子どもたちから高齢者まで、舞台や作品、その他の活動の成果を発表しました。会場のあちこちで笑顔があふれ、交流の輪が広がりました。



自治会からの初参加
日置大正琴グループ



秋空に響く 和太鼓



「来世楽」による津軽三味線は満席の観客を魅了！



地域社会の環境
と自然を守る！



株式会社クリア

京都府福知山市夜久野町額田373番地
TEL (0773) 37-0304

地域を守る 自主防災

9月3日(日)に、福知山市一斉に防災訓練が実施されました。
 由良川の河川敷では、福知山市陸上自衛隊を含めた大掛かりな取り組みが行われました。
 いざというときに近隣で力を合わせて活動ができるようにするために、それぞれの自治会でも訓練が行われていることと思います。
 その取り組みの一部を紹介いたしますので、各自治会での取り組みの参考にいただければ幸いです。

駅前自治会

上夜久野駅前自治会は、九月三日午前八時三十分の避難合図をきつかけに、公民館に集合。

約十五分で、ほぼ全戸の避難が完了し、各家庭ごとの安否確認も行うことができました。

今回は、「火災を想定した避難誘導」ではなく、「災害時にどうするか」という観点で訓練をしました。

(以下の資料は「防災BOOKサンプルからの引用」)

【資料】

①「地震での対応」

●窓からはなれ、机などの下に避難し、頭などは出来るだけ保護する。窓のない部屋は、必ず扉を開け出口を確保する。

●素足を保護するため、雑誌や、板切れなどをビニール袋の中に入れ、足に固定する。

②「避難所に行く前の準備」

●ブレーカーを落とし、火の元の確認をする。

●救命袋や避難所で必要なものの点検。

●医療機関の連絡先・常時の飲み薬の記録。

●玄関の張り紙・個人携帯番号・行先・全員無事であることの記入。

資料に基づき実演を行いました。最後に非常食の試食を全員で行い、お湯や水を使い十五〜二十分で食べられるご飯に、参加者から驚きの声が上がっていました。

小倉自治会

小倉自治会は、八月二十七日(日)消防団(中分団第三部)に、訓練指導を依頼し初期消火訓練を行いました。

午前七時四十五分に、「避難開始」の放送を行い玄武岩公園に集合し、「消火器訓練」「消火栓訓練」を実施。

今年度は、「消火栓訓練」を中心に、い、中でも女性の方に「ホース延長」や「放水」を実施していただきました。「昼間の地域は、私たちが守る。」

「素足を保護するため、雑誌や、板切れなどをビニール袋の中に入れ、足に固定する。」
 「避難所に行く前の準備」
 「ブレーカーを落とし、火の元の確認をする。」
 「救命袋や避難所で必要なものの点検。」
 「医療機関の連絡先・常時の飲み薬の記録。」
 「玄関の張り紙・個人携帯番号・行先・全員無事であることの記入。」



ホース延長は、ここを持って「エイ」と!!



よし!! 放水



ホースに筒先結合 OK?



放水は腰が基本

額田上町自治会

六月四日(日)に、上町公民館にて行いました。

八時三十分、自治会長の避難訓練放送(京都府北部の地震想定)で区民が各組長の誘導のもと避難場所である上町公民館へ避難を開始、集合。

消防団員指導のもと消火器の取り扱い操法を受ける主婦。



順次、到着。組長の報告を受け集合する区民。



避難困難時及び負傷者搬送の際、身近な物で担架を作る防災リーダー。

輝く夜久野の子どもたち

地域の支えで育つ子どもたち



多くの行事があつた2学期。児童生徒は、たくさんの方々に支えられながら、充実した学園生活を送ることができました。

今年、その中から二つを紹介したいと思います。

まず、額田祭りのダシ作りです。本校では、4年生が、総合的な学習の時間に「受け継ぐ伝統文化」のテーマの下、地域の伝統行事である額田まつりのダシ作りを行います。この学習の中では、額田の衣川清美さんに来ていただき、祭りの歴史や込められている願いなどのお話を聞きました。ダシには、農作物の収穫に対する感謝の思いが込められていることを知りました。その後、とうもろこしや大豆などを使って3年生にも協力してもらいながら、「ミニオンプ」を作成しました。この取組を通して、子どもたちは、ふるさと夜久野に誇りと愛着を持つことができました。

次に、4・5・6年生合同のクラブ活動への支援です。学校では、毎年9月末から10月にかけて5回のクラブ活動を実施します。

地域の方には、特に音楽クラブと家庭創作クラブに来ていただきました。音楽クラブでは、千原の安達先生とその教室の方々にお箏の演奏指導講師をお世話になりました。たくさんのお箏を持つてきていただき、1時間で全員が簡単な曲を演奏できるまでになりました。初めてお箏に触れる児童にも、優しく丁寧に教えていただきました。また、家庭創作クラブには、お菓子作りとミニポケット作りで結クラブの皆さまに講師をお世話になりました。特に、ミシンがけでは、マンツーマンで教えていただき、全員が作品を完成することができました。

このように、地域には素晴らしい特技や技能をお持ちの方がたくさんおられます。そして、その力を惜しみなく子どもたちに注いでくださるこの恵まれた環境を夜久野学園の大きな特色として、誇りに思っています。これからも、多くの地域の方々のお力をいただき、夜久野学園でなければ体験できない活動を進めていきます。どうか、よろしくお願いいたします。

夜久野学園



上夜久野児童館の活動 額田児童館の活動



上夜久野児童館
夏のお楽しみ会



奥・旦地区を探検
公民館でお話を聞く



体験教室（野外炊飯）



陶芸教室

子どもたちとともに5月からスタートした数々の行事は、心に残り、新たな発見もありました。陶芸教室を開催し、小学生、地域の皆さんが参加され、個性あふれる作品が完成しました。

体験教室では、野外炊飯を行い、保護者も参加してくださり、一緒にクッキングやゲームを楽しみました。

奥・旦地区探検では、雨の中、地域の皆様の案内で散策し、お話を聞かせていただき、自分たちの育った夜久野のすばらしい所を知ることができました。

夏のお楽しみ会では、運営委員様、民生児童委員様の協力により、地域が一体となって開催することができ、子どもスタッフの成長を感じる機会になりました。

これからも児童館は、地域の皆様が集える場所として、子どもたちが皆様に見守られ、思いやりの心が育つ人材育成の場として、事業を計画していきます。

運営委員様、地域の皆様、今後ともどうかよろしくお願いたします。

技に拘り、心を詩う

株式会社

栗蔵

夜久野町今西中36

畑共同作業所

☎ 37-1291
FAX 37-1295

きらり 夜久野なでしこ

夜久野の女性グループの活動を
紹介するコーナーです。

【第6回】

京都府女性の船「ステップあけぼの」

福知山支部・夜久野ブロック



地域や職場で活躍する女性リーダーを育成するために、「京都府女性の船」という事業を京都府が実施しています。

今年で37回を迎えたこの事業は、府内各地から集まった約100名の参加者が、舞鶴港から北海道へのフェリー船中での研修から北海道での研修交流も含めての3泊4日を、寝食をともにしながら、学び交流するというものです。

その「女性の船」の参加者が、事後も交流を図りながら社会活動をされているのが「ステップあけぼの」の方々です。「ステップあけぼの」は、京都府各地に支部があり、福知山支部の中にさらに8ブロックあり、夜久野はその中の一つです。夜久野ブロックの会員は現在11名。京都府内では、研修会や会報で交流されていますし、夜久野ブロックでは年に1回集まり、研修交流会をされています。夜久野ブロックの研修では「認知症予防のゲーム」「上夜久野駐在さんにより交通事故、振り込め詐欺防止の指導」「夜久野の民話」など毎回バラエティー豊かな内容を企画し、楽しく学び、話が尽きないほど盛り上がります。新しい方の仲間入りも大歓迎です。

京都府女性の船に参加ご希望の方の問い合わせは、

- ・平田 照子 (電話 0773-37-0676)
- ・夜久 正子 (電話 0773-38-0214) まで



夜久野町の人口は 平成29年11月末現在

- ☆ 人 口 3,463人 (-133人)
(男) 1,653人 (-63人)
(女) 1,810人 (-70人)
- ☆ 世帯数 1,535戸 (-34)
()内は去年同期

(市人口統計表による)

亡母供養 岡本嘉明様(西中)

☆平成二十九年十一月

亡母供養 荻野俊勝様(下千慮)

志 夜久野町教会

亡母供養 西本洋子様(中田)

亡母供養 松尾太久男様(門垣)

☆平成二十九年十月

篤志あがごとくございました。

まごころ銀行

ふるさと基金

編集後記

今年も秋祭りや地区運動会など、様々な行事が夜久野の各地で開催されました。少子高齢化が進み、こういった行事に対して「もう、やめてしまった方が楽だ。」という声も聞かれますが、今回の自治会だよりを読み返したり、今年の行事を思い返したりしても、歴史や特色のある行事をやめたほうがよいとは到底思えません。

共に物を作る・作業を行う・声を出す・走るなどの活動を通して、人と人はその相手を理解します。物事への考え方や人柄の良さなどは、共に過ごす質の高い時間の中でこそ理解できるものです。それを通して、お互いの結びつきを感じることができます。

行政単位としての夜久野ではなく、人と人との絆を感じることができる我が町夜久野であってほしい。そういった願いがこもった自治会だよりを今回もお届けします。